

西尾市の

ここが変わったよ!



デンソー向け産業用地の開発決定

吉良町の駸馬・瀬戸地区及び善明町にまたがる区域に、デンソー向けの次世代産業用地の開発が決定しました。(約52ヘクタール)

西尾すこやか祝い金

次世代を担う子どもの誕生を祝福し、子育て支援の推進を図るため、県下トップクラスの水準となる祝い金制度を創設しました。
(第1子:3万円、第2子:5万円、第3子以降:7万円)

防災アプリのリリース

防災無線の音声が聞こえないこともあり得るため、防災無線の内容、避難所やAEDの設置場所等が確認できるスマートフォン用アプリをリリースしました。



西尾城二之丸跡の整備

西尾市歴史公園の魅力を高めてさらなる観光客の誘致を図るため、木造の二之丸丑寅櫓と全国的にも珍しい屏風折れの土堀を整備しています。



障害者歯科診療所の整備

西尾市歯科医師会にご協力いただき、一般の歯科診療所では治療が難しい障害者のための歯科診療所を休日診療所の西側に建設しました。



公式Instagram及び公式フェイスブックページの開設

魅力を発信することによる西尾市の新たなファンの獲得と移住・定住を促進させるため、公式Instagram「にしおじかん」及び公式フェイスブックページ「広報にしお」を開設しました。

小中学校・義務教育学校の普通教室へのエアコン設置

市内全小中学校・義務教育学校の普通教室へのエアコン設置について、令和元年度中に完了できるように進めています。



アサリ資源の回復

落ち込みの激しいアサリ資源を回復させるため、有害生物の捕獲駆除、稚貝の定着を促すFPRポールの設置などを行っています。



PayPayとキャッシュレス決済の協定を締結

西尾市内におけるキャッシュレス決済を力強く推進するため、PayPay株式会社との間で日本初となる連携協定を締結しました。



ワクワク西尾創生コンテスト

若手職員から既成概念にとらわれないアイデアを募り、優秀なものは事業化につなげていくコンテストを創設し、毎年実施しています。



総合体育館と中央体育館の駐車場を増設

慢性的な駐車場不足に対応するため、総合体育館の駐車場を136台分、中央体育館の駐車場を42台分増設しました。



コンベンションホールとビジネスホテルのオープン

これまで有効に活用できていなかった駅前の市有地に、民間活力を導入してコンベンションホールとビジネスホテルがオープンし、中心市街地に新たな賑わいが生まれています。

中村けん通信

2019年 秋冬号



▶ ごあいさつ

市長就任から2年が経過し、いただいた任期も折り返し地点を過ぎました。選挙時のスローガンであった「変わらなきゃ、市民の声が届く西尾市に！」をモットーに、様々な問題・課題に向き合い、その解決に向けて取り組んでまいりました。今号の中村けん通信では、選挙時に掲げた政策目標(選挙公約)の進捗状況を中心に、市政のこと、自分自身のことについて掲載させていただきましたので、ご一読いただければ幸いです。

この2年間、多くの苦労や困難にもぶち当たりましたが、それを乗り越えることができたのは、多くの市民のみなさんの笑顔や励ましに触れることができたからです。

本当にありがとうございます。残された任期も全力で頑張っまいりますので、今後とも応援よろしくお願いいたします。

▶ 市民のみなさまへのお知らせ

出張・市長のどこでもトーク 始めました。

市民の声が届くシステムの一環として、市民(10人以上のグループ)のもとへ直接伺い、気軽に懇談する形式の「出張・市長のどこでもトーク」を始めました。日時も場所もみなさまに決めていただいています。詳細は、秘書広報広聴課(Tel. 65-2160)までお問い合わせください。



育児休暇の取得&イクボス宣言 をしました。

9月に次男が生まれたことを機に、11月・12月の2か月間、夕方以降の公務を控える形での育児休暇の取得と、部下等のワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援する「イクボス宣言」をしました。男性職員の育児への積極的な参加や子育てのしやすいまちづくりに繋げていけたらと考えています。



市長Cafe開催

市長Cafeは、16歳~24歳限定のおしゃべり空間。中村けん市長と一緒に地元のお店でスイーツを楽しみながら、美味しいお店情報や老舗スポット、未来の西尾など、様々な話題で盛り上がる企画です。

2020年1月13日(月・祝)
1回目 14:00~15:00 抹茶ラボ 西尾伝茶屋
2回目 15:30~16:30 パティスリー ツタヤ
3回目 17:00~18:00 食楽酒処 酔候
対象者:16~24歳の男女 ※先着順 西尾市在住優先
参加費:実費



西尾市長 中村けんオフィシャルブログ
「人をつなぎ、未来へつなく」
<https://ameblo.jp/ken-nakamura/>



中村けんInstagram



アカウント:nishio_shicho

西尾市公式Instagram(にしおじかん)



アカウント:240.jikan

中村けんフェイスブック



アカウント:中村 けん

西尾市公式フェイスブック



アカウント:広報にしお

政策目標進捗状況 (抜粋)

子育て・教育

分野	政策目標	事業概要及び取組状況	進捗率
子育て	安心して子どもを産み育てられるよう、特定不妊治療（男女とも）への助成を拡充します。	従来の限度額5万円を増額し、特定不妊治療には最大で20万円、男性不妊治療には最大で15万円を県の不妊治療助成金と別に支給します。（県内の市ではトップクラス）	☆☆☆☆ (100%)
子育て	公共施設のオムツ替えや授乳スペースを順次整備します。	市内の公共施設で、おむつ替えまたは授乳スペースを常設しているのは約6割。そのほかの施設でも、お申し出によりスペースをご提供しています。今後、公共施設の新設や大規模改修の際には、積極的に整備を進めてまいります。	☆☆☆ (75%)
貧困対策	子どもの貧困対策にまず学習支援の面から取り組むことで、貧困の連鎖を断ち切り、教育の機会均等を図ります。	就学援助受給世帯と生活保護受給世帯の中学生を対象に、「西尾市サポートスクール」を実施し、昨年度は延べ328名、今年度は延べ110名に参加していただいています。また、能力がありながら経済的理由により修学が困難な高校生を対象に、「西尾市奨学金」（給付型）を創設し、平成30年度は38名に奨学金を支給しました。	☆☆☆☆ (100%)

医療・福祉

分野	政策目標	実施概要及び取組状況	進捗率
医療	市民病院の医師不足解消に向けた積極的なトップセールスを実施し、安全・安心で持続可能な地域医療体制の確立に努めます。	院長、副院長等の訪問に合わせ、関連大学の医局や愛知県の関係部局を訪問し、医師不足状況を説明して医師の派遣を要請しています。今年度より内分泌内科の医師が1名増員された要因の一つとして、昨年度の訪問が挙げられます。	☆☆ (50%)
高齢者福祉	健康寿命を延ばし、認知症対策を推進するためにも、住まい・医療・介護・生活支援・介護予防を地域で包括的に取り組む地域包括ケア先進地を目指し、高齢者に優しい地域づくりに取り組みます。	専門職で構成する認知症初期集中支援チームにより家庭訪問やチーム会議等を行い、初期段階から集中的に支援を実施しています。また、在宅医療及び介護を一体的に提供し、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、多職種協働による研修会・講演会等を行っています。	☆☆ (50%)

環境・防災

分野	政策目標	実施概要及び取組状況	進捗率
産廃問題	新たな産業廃棄物最終処分場の建設については、これまでも断固反対しており、この姿勢を貫きます。	愛知県知事に対し新たな産廃最終処分場建設を許可しないことを求める要望書を平成30年5月に提出し、環境省に対し全国産廃問題市町村連絡会として、施設の立地規制の強化等を求める要望書を同年12月に提出しました。また、産業廃棄物処理施設の設置に対して抑止効果のある市条例を制定し、令和元年5月1日に施行しました。	☆☆ (50%)
防災	万が一の津波や高波に備え、早急な堤防整備を県に働きかけるとともに、緊急時の危機管理体制の強化を進めます。	愛知県が管理している河川堤防及び海岸堤防について、早期の整備や補助金の増額を毎年強く要望しています。また、令和4年度までに、一色・吉良地区に2基ずつ、将来的には合計10基の津波避難タワーを整備してまいります。	☆☆ (50%)

○調査時点：令和元年7月1日現在
 ○進捗状況：事業の進捗状況により、以下のとおり5段階で評価しています。
 ○全ての政策目標の進捗状況は
<http://kennakamura.net/PDF/manifest2019.7.1.pdf>
 からご覧いただけます。



全体の進捗率

62.9%

まちづくり・交通・雇用・観光

分野	政策目標	実施概要及び取組状況	進捗率
公共交通	「くるりんバス」や路線バス等、地域公共交通の路線を再編し、地域内を巡回して買い物や病院へ通える「いこまいかー（乗合タクシー）」で補完することで、交通弱者が生まれにくい交通体系を構築します。	くるりんバスと民間路線バスの料金格差をなくすとともに、バスの再編ルート等を決定し、地域別の説明会を経た後、令和2年4月から新しいルートでの運行の開始を目指しています。幡豆地区では、「いこまいかー」の目的地拡大の開始を同時期から目指しています。（吉良地区は、いこまいかーの目的地拡大をすでに実施）	☆☆ (50%)
企業誘致	工業団地の開発や緑地面積率の緩和により、企業誘致の促進と雇用の創出を図ります。	法光寺町の堀割地区において、工業団地の開発を進めています。また、平成29年度に「西尾市工場立地法に基づく緑地面積率等に係る準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等の緩和措置を拡大しました。企業誘致については、平成30年度、面積や件数で県下トップの実績を誇ります。	☆☆☆ (75%)
スポーツ	一色・吉良・幡豆の海岸部でフルマラソン大会などを開催し、スポーツ振興と観光振興を合わせた地域活性化を図ります。	令和3年度の開催を目指し、平成31年3月に「西尾市フルマラソン大会（仮称）準備委員会」を設置し、令和元年6月に西尾警察署交通課へコース案を提出しています。令和元年度中に、コースや開催年月日、大会の概要等を決定していく予定です。	☆ (25%)

市役所と市民参加

分野	政策目標	実施概要及び取組状況	進捗率
PFI	「約200億円もの巨額な費用を使い、たった1社に最長30年にわたって業務要求水準書の変更通知を行いました。現在は、民事調停において変更内容での業務遂行などを求めるとともに、市が変更しないとした事業については、実施に向けて協議を重ねています。また、きら市民交流センター支所棟については、支所機能と公民館機能を有する施設として、一刻も早いオープンを目指し進めています。情報公開については、見直しの状況を定期的に「広報にしお」に掲載するとともに、市政懇談会等を開催する中で積極的に公開に努めています。	市民アンケートの結果を踏まえ、平成30年3月に公表した「西尾市方式PFI事業検証報告書・見直し方針」に基づき、契約事業者に対して業務要求水準書の変更通知を行いました。現在は、民事調停において変更内容での業務遂行などを求めるとともに、市が変更しないとした事業については、実施に向けて協議を重ねています。また、きら市民交流センター支所棟については、支所機能と公民館機能を有する施設として、一刻も早いオープンを目指し進めています。情報公開については、見直しの状況を定期的に「広報にしお」に掲載するとともに、市政懇談会等を開催する中で積極的に公開に努めています。	☆☆☆ (75%)
広聴	女性議会、学生議会を実施し、女性の声・若者の声を積極的に市政に反映させます。	これまで政策決定の場に参画する機会の少なかった女性や若者を対象に、女性議会、学生議会（中学生対象）、まちづくりトーク（高校生や新成人等）を毎年開催し、市政運営を進めていく上での貴重な意見として参考にしています。	☆☆☆ (75%)

あなたの声をお聞かせください!

中村けん応援隊にご入会いただける方は、郵送またはメールで、**氏名、年齢、住所、電話番号**をお知らせください。【発行元】中村けん応援隊 住所：西尾市高落町堤外5-1-1

●中村けんメールアドレス kenken_nkmr@yahoo.co.jp

